幸若かわら版

幸若舞の里づくり会
事務局　橋本守行
電話090-7746-8689

第　４３号
令和　５年　７月　１日

令和5年度総会開催

児玉会長代理挨拶要旨

昨年澤崎会長がお亡くなりになり、会長不在のため会長代理をつとめさせて頂いております児玉でございます。

さて、本会も平成２８年に再発足以来、皆様方のご支援ご協力により７年が経過し今日を迎えました。

この間、幸若関連史跡の顕彰、現代版幸若舞の振興普及、歴史講座や研修旅行の実施、新しい紙芝居の製作、幸若ペナントの更新、幸若かわら版の発行などを行ってまいりました。

しかしながら、町民の皆様の幸若舞への理解・認識が深まったかと言えば、必ずしも十分な成果があったとはいえません。

「幸若舞」は全国に誇るべき歴史的な芸能文化財であり、このまま手をこまねいていれば、本当に「幻」として消え去ってしまうでしょう。町民の間では「幸若」の名前すら忘れられてしまうでしょう。我々の世代でそのようなことを許してはなりません。

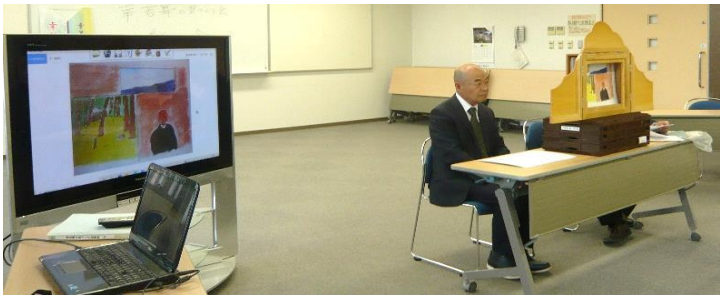
本会では、会員の減少や高齢化、活動費の不足、幸若舞復興への道筋の確立など多くの課題を抱えております。難局打開のため、会員の皆さま方の知恵とエネルギーの結集をお願いする次第です。

本会の令和五年度総会が、五月七日午前十時から、町生涯学習センターで、会員一五名が参加して開催されました。

会議は、月田会員を議長として進行し、提案された四年度事業報告と決算、五年度事業計画と予算案は、原案通り承認されました。（これらの資料は二面参照）

会議終了後、新しい紙芝居全一六面が、テレビの大型画面も利用して披露されました。

総会状況



紙芝居上演

（7／16）

（8／16）

（9／16）

令和4年度事業経過及び決算

実施月日	事　業　名	摘　　要
4月10日	佐々生墓地清掃	１0名参加
5月8日	第7回総会	５１名、現代幸若舞
5月22日	区健康ウォーク	
6月27日	歴史愛好会	継体天皇第１回青木講師
7月6日	街角美術館	福井信用金庫、復元模型
7月30日	あさひまつり	
10月2日	富山方面研修旅行	９名参加、興国寺
12月5日	朝日小出前授業	
12月7日	朝日中出前授業	
1月20日	みやま市交流会	６名参加
1月31日	街角美術館	福井銀行、復元模型
3月14日	幸若舞幡更新	街灯添架
その他	幸若歴史講座	毎月第４金曜日町図書館
	幸若かわら版発行	隔月奇数月発行、６回

一般会計収入	単位：円	
前期繰越金	40,817	
年会費	102,000	５１名
入会金	0	
町補助金	28,000	
区補助金	20,000	
行事参加費	0	
雑入	6,023	
繰入金	23,166	特別会計より
合計	220,006	

一般会計支出	単位：円	
事務局費	16,321	事務用品ほか
会議費	18,118	総会等
事業費	180,567	
幸若歴史講座	65,900	講師謝礼等
専門部会	71,781	研修旅行など
語り部の会	18,197	紙芝居
幸若すごいそ	4,689	あさひまつり
幸若子供教室	20,000	朝日小中出前授業
観月の夕べ	0	劔神社幸若舞
研修会	0	講演会中止
団体加入年会費	5,000	町文協
次期繰越金	0	
合計	220,006	

特別会計収入	単位：円	
繰越金	327,934	
町補助金	480,000	ふるさと納税
西田中区	300,000	幸若舞幡更新
合計	1,107,934	

特別会計支出	単位:円	
佐々生墓地清掃	11,850	
幸若かわら版	41,976	６回発行
みやま市交流会	275,180	中止、模型振替
新曲左内製作費	51,000	澤崎会長ほか
舞衣裳更新	226,400	FBC
紙芝居	21,264	総会写真
幸若舞幡更新	363,000	
繰出し金	23,166	一般会計へ
次期繰越金	94,098	
合計	1,107,934	

令和5年度事業計画及び予算

実施月	事　業　名	摘　　要
４月	街角美術館	泰澄の杜
４月	佐々生墓地清掃	
５月	第８回総会	
５月	健康ウォーク	
７月	あさひまつり	
９月	観月の夕べ	劔神社
９月	金沢方面研修旅行	安宅関
１０月	街角美術館	生涯学習センター
１１月	幸若出前授業	朝日小学校
１２月	講演会＆忘年会	朝寿殿
１月	新年会	
その他	幸若歴史講座	毎月第４金曜日町図書館
	幸若かわら版発行	隔月奇数月発行、６回

一般会計収入	単位：円	
前期繰越金	0	
年会費	128,000	６４名
入会金	1,000	
町補助金	28,000	越前町
区補助金	20,000	西田中区
寄付金	1,000	
行事参加費	10,000	
雑入	1,000	
合計	189,000	

一般会計支出	単位：円	
事務局費	25,000	事務用品ほか
会議費	21,834	総会等
事業費	137,166	
歴史愛好会	64,000	
専門部会	30,000	金沢研修旅行等
語り部の会	5,000	あさひまつり他
幸若すごいぞ展	10,000	文化祭ほか
幸若子供教室	20,000	朝日小出前授業他
観月の夕べ	5,000	現代幸若舞劍神社
研修会	3,166	リーフレット等
団体加入金	5,000	町文協
予備費	0	
合計	189,000	

特別会計収入	単位：円	
繰越金	94,098	
町補助金	480,000	ふるさと納税
行事参加費	1,000	
雑収入	100	利子等
合計	575,198	

特別会計支出	単位：円	
佐々生墓地清掃	20,000	
幸若かわら版	50,000	６回発行
幸若舞復元事業	300,000	
幸若舞関連史跡	75,000	
ＦＢＣ新規事業	50,000	
幸若紙芝居	70,000	デジタル化
予備費	10,198	
合計	575,198	

お知らせ　これまで毎月の例会は、町勤労青少年ホーム会議室で行って来ましたが、同施設の建て替えのため、７月からは町生涯学習センター会議室で行ないます。

泰澄大師の実在・不在をめぐって白熱の議論
5月26日、6月23日幸若歴史愛好会開催

幸若歴史愛好会がさる五月二六日と六月二三日の両日、町図書館幸若研究室で開催され、これまでもさまざまに議論されてきた「泰澄大師は実在したか？」をめぐって白熱した議論が展開されました。

青木講師は泰澄不在説の主張である。その要点は次のとおりである。

＊泰澄伝説に伝えられるような存在であったなら、当然国の正史である「続日本記」などにはその記述があるはずであるが、それがない。

＊泰澄没後約二〇〇年後に天台宗の高僧が口授した内容が「泰澄和尚伝」である。これは、天台宗や泰澄、関係寺院を権威付けするために編まれたもので、荒唐無稽の事項もあり、また同時代の関係資料の年代の前後関係など一致しない点が多い。

＊これらの事績は、白山信仰をもつ天台宗系の修験者の理想像としていわば「神格化」したものではないか。

＊泰澄は越知山で八六歳で遷化し、その遺骨は石の柩に納められたとされるが、その柩は未発見である。

＊最近の県立音楽堂（麻生津地籍）などの発掘調査から、「大徳」とか「泰」の文字が刻まれた出土品をもって、実在を主張する向きもあるが、これらは普通の用語であって、特別固有の意味を持つものではない。

＊泰澄ゆかりの泰澄寺は真言宗、一方大谷寺は天台宗で、いつかの時点で「転派」があったのか。また泰澄はそれぞれの宗派を日本で広めた最澄・空海とは先の時代を生きた人でこの点でも矛盾がある。

＊泰澄と関係が深いとされる白山は一一世紀以前は加賀国とされ越前国とされるのは、一二世以降である。

実在派の主な主張は次のとおりである。

＊これだけの「伝説」が流布していることは、何らかの「人物」がいたと考えられる。

＊泰澄和尚伝には年代等の矛盾が多いとしているが、没後二〇〇年後の口述筆記であり、それは「伝記」の信憑性にかかわるもので、泰澄の不在を証するものではない。すなわち、「伝記」通りの泰澄は存在しなかったかもしれないが、別の人格の存在を否定するものではない。

＊現時点では、直接的な物証はなく、間接的状況証拠の域は出ないかも知れないが、将来の可能性はある。

二回にわたり泰澄大師をテーマとしたが、その実在・不在のみならず、神仏習合や白山の越前・加賀論におよび、さらに宗教や寺院の在り方も話題となり、熱心な議論が行われました。

次回テーマは「継体天皇と日本海交流」です。

お詫びと訂正　本誌前号第４２号３面歴史愛好会記事中、「**義昭**から太刀・鎧・馬などの進物があり……」のくだりがありますが、これは「**義景**から太刀・鎧・馬などの進物があり……」の誤りですので、お詫びして訂正します。

西田中区健康ウォーク開催

恒例の西田中区健康ウォークがさる５月２８日（日）に開催されました。当日は天候にも恵まれ、当会も町内の幸若関連の史跡を案内説明するなど協力いたしました。

幸若子孫 秋山氏一行来町

幸若子孫で現在東京・横浜に在住の秋山純一氏ら４人が、六月一七日龍生寺の墓参に訪れられました。墓参後、打波六兵衛邸で、しばしの幸若談義が交わされ、その後織田歴史文化館や劍神社を見学されました。

当面の主な予定

７月２８日（金）　幸若歴史愛好会
７月２８日（金）　上記例会後、16時ころ**打波邸見学会**
　　希望者は橋本会員まで連絡　090-7746-8689
７月２９日（土）　あさひまつり
７月３０日（日）　郡上八幡市・旧藩主子孫青山氏ら来町
８月　６日（日）　村上学芸員公開講座**「越前幸若舞の歴史と越前町」**　入場無料
　13時30分　織田コミュニティセンター、主催・退職公務員連盟丹生支部
９月　劍神社発掘調査協力参加

幸若舞の里づくり会　令和5年度　役員一覧

名誉顧問	打波悦子（打波六兵衛氏夫人）					顧　　問	村上　雅紀
顧　　問	孝久　幸一		顧　　問	青柳　良彦		顧　　問	中嶋　宗聖
会　　長			会長代理	児玉　　忠		副 会 長	青山　　栄
事務局長	橋本　守行					庶　　務	岡本トシ子
理　　事	岡本トシ子		理　　事	松田美喜子		理　　事	藤川チエ子
理　　事	笠原　武也		理　　事	高橋　　満		理　　事	月田　文夫
部 会 長	月田　文夫		副部会長	高橋　　満		部 会 長	藤川チエ子
部 会 長	松田美喜子		部 会 長	笠原　武也		部 会 長	青山　　栄
監　　事	井上　裕章		監　　事	孝久たか子		参　　与	奥田　重喜
参　　与	佐藤千津子		参　　与	春木　英男		参　　与	青木美枝子
参　　与	武内　隆敏		参　　与	月田　義憲		参　　与	辻　洋次郎

語り部の会は隔月（奇数月）第2金曜日です